



●本日の司会 (村野 静男副SAA)



●開会点鐘 (渡邊 信義会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●本日のお客様



昭島警察署 署長 榎本 成嘉様



中澤 紀之様

●会務報告 (渡邊 信義会長)



本日、「第 2 回地区ロータリー財団セミナー」に出席してまいりました。午前中には「補助金管理セミナー」があり、こちらは小島会長エレクトに出席をしていただきました。

今日は財団の中の色々な組織について勉強をしてきました。4

時前に終わって、6 時くらいにはこちらに到着する予

定だったのですが、国分寺駅で人身事故が起きた為、電車が止まってしまいました。仕方がないので、西武線への振替え輸送を利用して、ぎりぎりこちらへ到着しました。何十年か振りに西武拝島線に乗りましたが、昔乗った時には、駅の周りは暗かったのですが、大分色々な駅で明かりがついてきて、開発が進んだなあと思います。

さて、ロータリー財団は今年 100 周年を迎えるわけですが、それにあたり地区でも色々な動きをしています。ロータリー財団委員会は、資金推進、補助金、財団資金管理の 3 つの委員会の他に、ポリオプラス、ロータリー平和フェロウシップ、奨学・学友・VTT の 3 つの委員会があります。名前を聞いたことはありませんでしたが、実際どのような活動をしているのか、私もあまりよく知らなかったので、今日教えていただいたので、皆様にもお話ししたいと思います。

カリンさんをお預かりしているので、米山奨学生のことは、皆さんもご存じかと思います。ロータリー財団においても、奨学生を国内から海外へ送っています。また、受け入れてもいます。皆さんからいただいている寄付金はこちらにも使われているそうです。

それから、ポリオプラスについてですが、「プラス」の意味を皆さんはご存じでしょうか。プラスとはその当時流行していた 5 種類の伝染病（はしか、結核、ジフテリア、百日咳、破傷風）の絶滅を図る運動と一緒にやったので、その名前が残ったそうです。詳しくは、クラブへロータリー財団ハンドブックという本を送ってくれるそうですので、ご覧になってみてください。

それから、ロータリー平和フェロウシップ委員会についてですが、国際基督教大学は世界の 6 つの大学の 1 つとされており、毎年 50 人を各大学へ送っているそうです。1 人あたり、2 年間で 5 万ドル~7 万ドルの補助をしています。このような人達が、平和についてどうあるべきかを勉強しています。今年度オーストラリアから来た学生がお話しをされていたのですが、彼は 40 歳くらいだと思っておりますが、世界 90 ヶ国くらいを歩いてまわって、色々な人達と対話をしながら学んだことを、フェロウシップで学問としてもう 1 度学んで、これを持ってもう 1 度、各国へ行き、自分の得たものを伝えていきたいそうです。彼は、「1 人 1 人の小さな変化が大きな世の中の変化に繋がる」と言っていました。言われてみると、そうだなあと思います。ロータリアン 1 人 1 人の少しの寄付が、集まることによって、このような素晴らしい人達を育てることに繋がるのだと感じました。寄付をすることが奉仕なのだと言っていた委員も言っていたのですが、そのようなことに、我々の年会費や寄付金が使われていることをご理解いただき、さらなるご寄付をお願いしたいということでございました。

※講師紹介 (伊藤 満雄会員)



本日の講師は、昨年の野球教室に来賓で来ていただいた昭島警察署長の榎本成嘉さんです。ご自身も高校まで野球をなさっていて、あと1回勝てば甲子園行けたところで負けたそうです。私とは、昔一緒に勤務したことがありまして、まさかこんなに偉くなるとは思いませんでした。あと1年は、昭島にいる予定だったのですが、本庁へご栄転されるそうです。全国の指名手配犯の取り纏めをやる部署だそうです。

※卓話



日頃、皆様には大変お世話になりまして、昭島警察の業務も1年でしたけれども、大過なく勤めることが出来ました。ご支援、ご協力に感謝申し上げます。その中でも特に、交通死亡事故が、通算で2年7ヶ月ゼロだということは、多摩地区の警察では、昭島警察だけです。次の署長は交通部からまいりますので、事故防止には十分尽力してくれると思います。

今日は何をお話ししようか迷ったのですが、人との出会いが転機になったという話をしたいと思います。私は高校時代、桜美林高校で野球をやっていました。休みは年末の31日と元旦だけでした。その中で監督の出会いがありました。桜美林はミッションハイスクールで「詮方尽くれども希望を失わず」という言葉をよく言われました。色んな策が尽きても決して諦めるな、という意味です。もう1人は、創始者で学園長の清水安三という方がまだ生きていらっやって、この方から教わったのは、優しさでした。3年生の高校野球の時に、昭島球場での試合で、1点を先制しました。ところが、後輩のミスで負けてしまいました。その時に学園長が、わざわざ町田のグラウンドで待っていて、「悔しいだろうけれど、後輩を絶対に怒るな」と言われ、素晴らしい方だと思いました。

私が署長になって署員に言い続けてきたことは、安全で安心な町、昭島を実現するんだ、それには悪いやつは捕まえる、困っている人がいたらすぐに助けなさい、ということです。その話がずっと受け継がれてもらえれば良いと思います。現在、署員は221名います。その人数で市民11万3千人を守りきることは無理なので、ここにいる皆様や市役所、関係団体、防犯、自治会などの協力がなければ犯罪抑止や交通事故防止も出来ません。そうやって言い続けてきたことが、少しずつ伝わってきたのかなと思っています。

※謝辞 (小島 弘明会長エレクト)

本日は、素晴らしいお話しありがとうございます。また、本庁への大栄転、おめでとうありがとうございます。ますますのご活躍を祈念しております。



◎渡邊会長
榎本署長様 本日は卓話ありがとうございました。

◎伊藤会員
榎本署長 本日の卓話ありがとうございました。

・石岡副幹事
榎本署長様 卓話ありがとうございました。

●出席報告 (鈴木 栄出席委員)



会員数 45名
出席義務会員 44名
本日の出席 32名
(メイクによる出席者数を除く)

●委員会報告 (若杉 司親睦委員長)



親睦旅行の日程が決まりました。お手元にあるパンフレットをご覧ください。4月16日(日)・17日(月)、1泊2日でバスで岐阜旅行に行きます。個室を希望される方は、お早目に私までご連絡ください。明日、あらためて事務局より出欠の案内をFAXにて送りますので、よろしくお願いいたします。

●次週例会予定 (津乗 正勝プログラム委員)



2月15日(水)

卓話「元気のもととは内視鏡、ピロリ菌に注意」
昭島警察署 署長 榎本様

●閉会点鐘 (渡邊 信義会長)